

授業科目名	教育課程演習		担当教員名	美越 芳枝
必修/選択	必修(幼稚園教諭2種免許/保育士資格)		開講学年・学期	2年 前期 (年間開講数 1講座)
科目区分	教職・保育に関する科目		単位数	1単位
施行規則に定める科目区分等	教育の基礎理解に関する科目-教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。) 保育の内容・方法の理解に関する科目(別表1)		授業方法/担当形態	演習 / 単独
			特記事項	※実務経験のある教員等による授業 保育所所長、保育士として長年にわたる実務経験を活かして、具体的な実践記録を紹介して授業を行っている。 ※「保育内容総論」の指導内容を含む
授業の到達目標	<p>子どもの発達特性や発達過程を踏まえ、観察や記録の観点を習得し、保育内容と子ども理解の重要性を学び、養護と教育が一体的に展開することを具体的な保育実習を通じて理解することを目標とする。</p> <p>1-教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)</p> <p>(1)教育課程の意義：学校教育において教育課程が有する役割・機能・意義を理解する。 ①学習指導要領・幼稚園教育要領の性格及び位置付け並びに教育課程編成の目的を理解している。 ②学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景を理解している。 ③教育課程が社会において果たしている役割や機能を理解している。</p> <p>(2)教育課程の編成の方法：教育課程編成の基本原理及び学校の教育実践に即した教育課程編成の方法を理解する。 ①教育課程編成の基本原理を理解している。 ②教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法を例示することができる。 ③単元・学期・学年をまたいだ長期的な視野から、また幼児、児童及び生徒や学校・地域の実態を踏まえて教育課程や指導計画を検討することの重要性を理解している。</p> <p>(3)カリキュラム・マネジメント：教科・領域・学年をまたいでカリキュラムを把握し、学校教育課程全体をマネジメントすることの意義を理解する。 ①学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントの意義や重要性を理解している。 ②カリキュラム評価の基礎的な考え方を理解している。</p> <p>2-保育内容総論</p> <p>(1)保育所保育指針における「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「保育の内容」の関連を理解する。 (2)保育所保育指針の各章のつながりを読み取り、保育の全体的な構造を理解する。 (3)子どもの発達や生活を取り巻く社会的背景及び保育の内容の歴史的変遷等を踏まえ、保育の内容の基本的な考え方を、子どもの発達や実態に即した具体的な保育の過程(計画・実践・記録・省察・評価・改善)につなげて理解する。 (4)保育の多様な展開について具体的に理解する</p>			
授業の概要	指導計画の意義を踏まえ、編成上の留意事項を把握しながら乳幼児の生活する姿をどのように捉え、保育内容を如何に展開していくか、また、環境を構成していくかなど、具体的な事例を取り上げグループ討議や演習により、保育計画や保育の実践等の手順を習得していく。また、今後の保育内容のあり方や保育者のあり方を追及していく。			
テキスト	「新保育ライブラリー-保育内容総論」小田 豊・神長美津子 編著(北大路書房)、「幼稚園教育指導資料第4集一人一人に応じる指導」(文部科学省/著)、「月間保育とカリキュラム」			
参考書・参考資料等	「平成29年告示幼稚園教育要領保育所保育指針幼保連携型認定こども園教育・保育要領原本」(株式会社チャイルド本社)、その他授業中適宜紹介する。			
成績評価の方法	内容の理解度：定期試験70%学習への興味・関心・表現力等：課題の提出30%			
授業計画	授業の内容			到達目標番号
第1回	*オリエンテーション *「子ども・子育て支援新制度」について *平成29年3月31日告示「幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領」について			(1)-①
第2回	*保育内容とその展開① ・幼稚園、保育所における保育の特質・保育における指導とは ・環境を構成するとは			(1)-②,(2)-①
第3回	*保育内容とその展開② ・子どもの発達と環境			(1)-②,(2)-②
第4回	*保育内容とその展開③ ・子どもの活動			(2)-②
第5回	*保育内容とその展開④ ・気になる子ども			
第6回	*保育の評価と記録①(カリキュラム・マネジメントを含む。) ・保育と評価			(3)-①,(3)-②
第7回	*保育の評価と記録②(カリキュラム・マネジメントを含む。) ・保育と記録			(3)-①
第8回	*まとめ (質疑応答、DVD視聴)			
第9回	*保育者論 ・保育者の専門性 ・保育者の人間性			
第10回	*実習を通して保育内容を学ぶ ・実習後における指導計画(日案)評価・反省等			
第11回	*現代の保育の課題と保育内容 ・保育所保育をめぐる状況の変化			(1)-②,(1)-③,(2)-③
第12回	*現代の保育の課題と保育内容 ・新しい保育需要			(2)-③

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第13回	*現代の保育の課題と保育内容 ・保育サービスの今後の課題 ・カリキュラム・マネジメントとアクティブラーニングの連動	(3)-①
第14回	*現時点での保育行政の動向について	
第15回	*まとめ 質疑応答 *DVD視聴	
定期試験	筆記試験	